

令和 5 (2023)年度

東京大学大学院数理科学研究科修士課程学生募集要項

教育研究上の目的

本研究科は、数学・数理科学に関する体系的な知識と高度な研究能力を修得し、数学・数理科学の諸分野において、第一線で活躍する研究者、ならびに数学・数理科学の幅広い素養と専門的な判断力を身につけ、社会の広範な領域で新しい時代を担う人材を育成し、国際的な視野に立って高度な数学・数理科学の文化を醸成して社会の発展に資することを目的とする。

入学者受入方針

1. 東京大学大学院数理科学研究科修士課程は、数学・数理科学の知識を体系的に修得し、数学・数理科学の諸分野において、第一線で活躍する研究者、ならびに数学・数理科学の幅広い素養と広い視野から専門的な判断力を身につけ、社会の広範な領域で新しい時代を担い、国際的に活躍することを目指す学生を求める。
2. 入学者選抜においては、以下の点が問われる。
 - ・数学・数理科学の専門分野を学び、研究に取り組むための十分な基礎学力と論理的思考法を身につけていること。
 - ・将来国際的な場でも活躍しうる外国語能力の基礎を具備していること。

注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応等により、入学者の選抜方法、出願手続き等に変更が生じる場合がある。

変更などは、以下の本研究科のウェブサイトにおいて随時告知するので、必ず確認すること。

<https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/kyoumu/examination.html>

1. 出願資格

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和 5 (2023)年 3 月 31 日までに卒業見込みの者^{注1)}
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 5 (2023)年 3 月 31 日までに修了見込みの者^{注2)}
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 5 (2023)年 3 月 31 日までに授与される見込みの者^{注2)}
- (4) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和 5 (2023)年 3 月 31 日までに修了見込みの者^{注3)}

- (5) 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び令和5(2023)年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、入学時において22歳に達しているもの^{注1)}^{注4)}

注1) 上記(1)、(6)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

注2) 上記(2)、(3)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

注3) 上記(4)に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業者(修了者)等を示す。

- ・文部科学大臣の指定する外国学校日本校
- ・文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)
- ・旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校

注4) ① 上記(6)に該当する者とは、上記(1)～(5)に該当しない者のうち、4年制の大学に相当する教育施設の卒業者(修了者)等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者を示す。

- ② 上記(6)の資格により出願しようとする者は、出願前に書類による個別の入学資格審査を行うので、本研究科の指定する書類を、令和4(2022)年5月23日(月)から5月27日(金)まで(5月27日(金)までの消印があるものは受け付ける。)に、「東京大学大学院数理科学研究科修士課程出願資格審査提出書類」である旨を封筒に明記の上、必ず書留郵便で、本研究科事務部数理科学教務チームへ送付すること。

出願資格、提出書類等については、事前に本研究科事務部数理科学教務チームへEmailで問い合わせること。

- ③ 入学資格審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者について、出願を受け付け、受験を許可する。この審査の結果は、令和4(2022)年6月17日(金)頃各自に通知する。

2. 選抜方法

(1) 修士課程の入学者の選抜においては、筆記試験、口述試験、出身学校の学業成績、提出書類の書類選考の結果を総合的に判定し、入学者を選抜する。

(2) 次にかかげる出願者については、選抜方法が異なる場合があるので、あらかじめ本研究科事務部に問い合わせること。

- イ. 外国に居住している外国人
- ロ. 在留カードを持たず日本に滞在している外国人
- ハ. 外国において後期中等教育及び大学教育を受け、外国に居住している日本人

3. 試験科目及び募集人員

| 専攻 | 試験科目（専門科目・外国語） | | 募集人員 |
|-------------|----------------|----------------------------------|-----------------|
| 数 理 科 | 筆記試験 | 専門科目 | 53名 (内外国人6名) |
| | | 外国語 | |
| 学 | 口述試験 | 筆記試験合格者に対して行う。 専門科目についての一般的質問 | |

備考：試験の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合もある。

4. 試験期日及び場所

(1) 試験は、次の日程により行う。

| 試験の種類 | 試験期日 |
|----------------|-------------------|
| 筆記試験（専門科目、外国語） | 8月29日（月）、8月30日（火） |
| 口述試験 | 9月1日（木）、9月2日（金） |

備考：筆記試験合格者は、8月31日（水）午後6時頃数理科学研究科棟1階に掲示する。

(2) 試験場所その他詳細については、郵送する受験者心得による。

5. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者は、令和4(2022)年9月13日（火）午前11時頃、東京大学大学院数理科学研究科棟1階に掲示するとともに、口述試験受験者全員に対し試験の結果を本人あてに通知する。

(2) 合格者には、令和5(2023)年2月下旬頃本人あて入学許可通知書を郵送する。その際送付される入学手続要領により、所定の期間内に必要な入学手続（入学料の納付及び入学手続書類の提出）を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学しないものとして取り扱うので注意すること。

(3) 入学時に必要な経費（令和5(2023)年度予定額）

（日本政府（文部科学省）奨学金留学生に対しては徴収しない。）

ア. 入学料 282,000円（予定額）

イ. 授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

6. 出願手続

(1) 出願方法

- ア. 出願は、郵送に限る。
- イ. 郵送にあたっては、「提出書類等」を一括して所定の封筒に入れ、書留郵便とすること。
- ウ. 受付期間 令和4(2022)年7月12日(火)から7月19日(火)まで(7月19日(火)までの消印があるものは受け付ける)。
- エ. あて先 東京大学大学院数理科学研究科事務部数理科学教務チーム
〒153-8914 東京都目黒区駒場3丁目8番1号

(2) 提出書類等

- ア. 入学願書 本研究科所定の用紙に所要事項を記入したもの。(鉛筆不可)
- イ. アンケート 選抜における総合的判定に用いるので、すべての欄に記入すること。
- ウ. 成績証明書及び卒業(見込)証明書
成績証明書に卒業(見込)年月日が記載されている場合は卒業(見込)証明書の提出は不要。
- エ. 写真2葉 3ヵ月以内撮影の正面上半身脱帽のものを写真票及び受験票の所定欄に貼ること。
- オ. 返信用封筒 出願者本人のあて名を記入し、354円分の切手を貼ること。
- カ. 宛名シール 所定の用紙に記入すること。
- キ. 検定料 30,000円
銀行振込又はコンビニエンスストアでの払込ペイジー対応ネットバンク、ネット専門銀行での払込若しくはクレジットカードでの払込のいずれかに限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となる。
(外国人出願者のうち日本政府(文部科学省)奨学金留学生は、検定料は不要。ただし、本学に在学中(研究生を含む)の者以外は、日本政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書を提出すること。)

【銀行振込の場合】

所定の振込依頼書に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局は不可)から振り込むこと(ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専門銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ATM、インターネット等は利用しないこと)。

振り込みの際、振込金受取書（B票）及び検定料振込金受付証明書（C票）を受け取り、検定料振込金受付証明書（C票）を入学願書の所定欄に貼り付けること。

振込金受取書（B票）は領収書なので、大切に保管すること。

【コンビニエンスストアでの払込の場合】

コンビニエンスストアは、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。

実際の払い込みに関する操作手順や注意事項については、別紙「東京大学大学院数理科学研究科 検定料払込方法」を参照のうえ払い込むこと。払い込み後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼り付けること。

【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専門銀行での払込の場合】

払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院数理科学研究科 検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。払い込み後、印刷した「受付完了画面」を出願書類に同封すること。

【クレジットカードでの払込の場合】

クレジットカードは、「ビザカード(VISA)」、「マスターカード(Master)」、「JCBカード」、「アメリカン・エクスプレスカード(American Express)」が利用可能。

実際の払込に関する操作手順や注意事項については、別紙「東京大学大学院数理科学研究科 検定料払込方法」を参照のうえ払い込むこと。払い込み後、印刷した「受付完了画面」を出願書類に同封すること。

(3) 外国人出願者は、上記(2)のほかに次の書類を提出すること。

指導教員又はこれに準ずる者の日本語の学力を表す証明書。ただし、日本の大学を卒業した者及び令和5(2023)年3月卒業見込みの者については提出する必要はない。

7. 注意事項

- (1) 同一年度に本研究科内の一般選抜と3年次特別選抜の両方に出願することはできない。
- (2) 提出期日までに所定の書類が完備しない願書は受理しない。なお、出願手続完了後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めず、また、検定料の払戻しはしない。
- (3) 受験票及び受験者心得は郵送する。令和4(2022)年8月3日(水)までに到着しない場

合は、必ず本研究科事務部数理科学教務チームに連絡し、受験に必要な指示を受けること。

- (4) 障害等のある者は、受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は出願時に本研究科事務部数理科学教務チームに申し出ること。
- (5) 外国人は、入学手続までに、「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
- (6) 官公庁、企業及び団体等に在職のまま大学院に入学しようとする者は、入学手続の際に、在学期間中学業に専念させる旨の勤務先の所属長の承諾書（様式任意）を提出すること。
- (7) 入学手続後は、どのような事情があっても入学料の払戻しはしない。
- (8) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
- (9) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。
- (10) 入学願書における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがある。
- (11) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っている。
規制されている事項に該当する場合は、入学が許可出来ない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出支援室ウェブサイトを参照すること。
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>
- (12) 【重要】 新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応等により、要項・出願方法に変更が生じる可能性がある。変更は、本研究科のウェブサイト
<https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/kyoumu/examination.html>
に掲載されるので確認すること。
- (13) 【重要】 連絡を取る場合があるので、入学願書上の Email アドレス、電話番号は、見やすい文字で正確に記入すること。

連絡先 東京大学大学院数理科学研究科事務部数理科学教務チーム
〒153-8914 東京都目黒区駒場3-8-1
電話 03-5465-7003
E-mail: master-exam2022@ms.u-tokyo.ac.jp

令和4(2022)年5月